

センター便り

2020年 3月号

静岡県伊豆の国市寺家202

☎ 055(949)1165

伊豆医療福祉センター

センター便り編集委員会発行

他のお知らせを知りたい方は「伊豆医療福祉センター」で検索してネ!

令和二年度を

迎えるに当たり

事務長 貫奈秀明

このたび、令和になって初めての四月を迎えます。時間は無機的に流れていきますが、元号という制度は時の流れに区切りをつけ彩を添えます。

また、日本は自然の彩に恵まれた四季の国です。私たちの祖先は厳しい雪の冬を耐え忍ぶため、春に種を蒔き、夏に花を咲かせ、秋に黄金色の実りを収穫してきました。こうしたサイクルを確実に回していくためには、気象状況を注視することを怠らず、一年の節目節目を意識しながら、環境の変化に常に敏感であったと思われまふ。

現在では、台風の時以外には、自然のダイナミズムを実感することが少なくなりまして。季節の移り変わりに鈍感になってきたことから、私たちは昨日今日明日と続く日常業務の忙しさの中で、ともすればマンネリズムの弊害に陥りがちです。

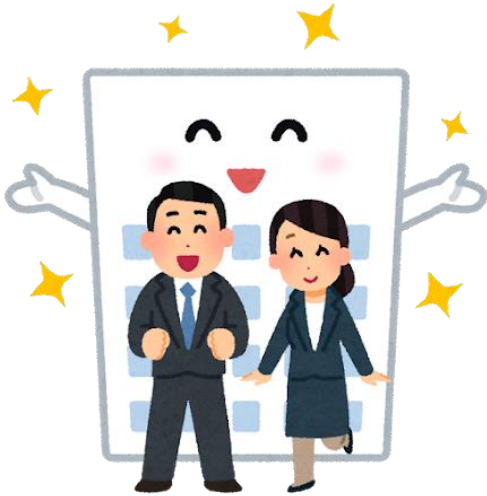
こうした中、例年四月に迎える人事異動は、組織の活性

化とマンネリズムの打破を促します。昨年は施設長と事務長が交代し、今年は看護師長が交代します。その他にも、退職する方、入職する方、役職が変わる方がいます。

新体制の下で、心機一転、職員一丸となって、現下の課題に対応していきましょう。

当施設が良質のサービスを安定的に提供していくためには、経営収支の改善が必要不可欠です。秋に十分な収穫がなければ、厳しい冬を乗り切ることができません。新型コロナウイルスが台風襲来で不安ではありませんが、元年度後半から蒔いた種は、実りつつあります。

令和二年度は、さらに、それぞれの部署で、旧来の仕事のやり方を見直して、収入増と支出減に向けた取組をしていきましょう。どうぞよろしくお願ひします。



総成人

生活介護事業所

「こすもす」

お祝いの会

育成課 皆川 千咲

1月15日(水)、生活介護事業所「こすもす」にて2名の「新成人を祝う会」を行いました。すてきなスーツ姿と艶やかな振袖姿の2人は普段とは違う雰囲気緊張しながらも、皆さんからのお祝いの言葉や声掛けに嬉しそうに微笑んでいました。家族の方の言葉に涙と笑顔のあふれる温かい会となりました。2名の新成人に幸あれと願ひます。



クリスマス会



看護科 齋藤 睦美

看護科 内田 由希子

12月7日クリスマス会を行いました。「みんなでダンス



を楽しむ」をテーマに車イスダンスと製作を行いました。製作は入所者の手形を角に見立てたトナカイやデコレーションした長靴を作りました。個性あふれる素敵な作品ができました。車イスダンスはクリスマスソングにあわせて皆で楽しくステップ踏んだり、ひとつの輪になったり参加者みんなの笑顔が印象的でした。

児童発達支援事業所
「ポレポレ」
卒園式

育成課 伊藤 希

3月18日（水）、令和元年度4名のお友だちの卒園式を行いました。「ポレポレ」で過ごした3年間の中で、たくさんの方々の笑顔と成長を見ることで、とても嬉しく思います。新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、卒業生のみとなりりましたが、天候にも恵まれ、卒業生の門出を祝う良い日となりました。ご卒業おめでとうございます。また、7名の在園生のお友だち、これからも楽しい時間を過ごしましょう！



リハビリテーション科
大蔵 賢一

11月9日 一般公開行事が、『当施設で行われている“衣・食・住”の工夫と支援』くあなたの生活にも役立つところがあるかも？！をテーマに展示と体験ブースを設け開催

しました。また、渡邊施設長による講演会『てんかんは100人に1人の病気』、利用者様による太鼓演奏等のステージ発表も企画し実施されました。当施設の生活に使用している工夫された衣類の紹介や食事体験、利用者様の活動の紹介等を通して、より地域の方々、関係機関の方々に生活の様子を見て頂くことができ良かったと思えました。ご来場頂いた皆様、本当にありがとうございました。



卒業の12月



Sさんへ

Sさん、小学校卒業おめでとうございます。

小学校に入学した時は、ふっくらほっぺがとてもかわいらしかったSさん。今では心も体も成長してお姉さんらしくなりましたね。この6年間、雨の日も風の日もよく頑張りました。中学校では、また新しい環境になります。楽しいことがいっぱい待っていますよ。楽しみにしていてね。応援しています。

母・職員より



退職職員からの12月

リハビリテーション科
石原 綾乃

利用者様たちの頑張る姿に元気を貰い、私も頑張ることが出来ました。センターで過ごした4年間はとても充実していた。センターにあって間違った経験を活かし、これからは頑張りたいと思います。

皆様に心より感謝いたします。

す。ありがとうございました。

看護科 齋藤 睦美

このセンターでお世話になり10年が経っていました。入所者の皆様、そしてそのご家族の皆様、また各種職員の皆様と共にこの時間を過ごすことができ、この出会いに感謝しております。ありがとうございました。

看護科 額瀬 ひろ子

師長をはじめ、看護科、支援員の皆さんには24年間お世話になりました。この日を迎えることが出来たのも、皆様のおかげと心より感謝をいたしておきます。ありがとうございました。

コメントはありませんが

○生活支援員 堀内 よしの

○生活支援員 鈴木 美穂

の2名も今年3月をもって退職となりました。一緒に働くことができた感謝の気持ちとともに、新たな環境での再出発を心より願っています。

ボランティアの皆様

♪音楽ボランティア

彩花 様

オカリナ 様

ハーモニカメイツ

やまびこ 様

大正琴

紅ほっぺ隊 様

○洗濯たたみボランティア

やまびこさん 様

菫の花 様

□読み聞かせボランティア

言の葉 様

話の会 様

お話玉手箱 様

寄贈品

伊豆医療福祉センター

親の会 様

やまびこ 様

赤十字奉仕団長岡分団 様

他にも沢山の方から温かいお心遣いをいただきました。ありがとうございます。

編集後記

新型コロナウイルスの影響により、私たちの生活が大きく変わってきています。当センターとしても、社会状況等を注視し、その時々で必要な対策をとり、安全や人命を第一に考えながら業務にあたります。新型コロナウイルスへの対応についてはホームページにも掲載しますのでご確認ください。

(広報委員会)

